

## 第6回ロボットトライアスロン室蘭開催 ルール・タイム計算 早見表 (06/10/20 版)

場所/種目	反則行為	ペナルティタイム	判定	競技再開位置などについて
コース上	コースアウト	5秒/回	車輪がコース用シートからはみ出たとき	反則のあった場所か、そこよりもスタート方向にラインを遡った場所から復帰させる。
	ハンド	5秒/回	ロボットに触れたとき。但し、コース復帰にともなうロボットへの接触は該当しない。	
ライントレース	ライン逸脱	5秒/回	ロボットの車体全部がラインをはずれる	
	自力復帰	なし	ライン逸脱後、ロボットが人手を借りずに、自らラインに復帰した場合。	
迷路	壁移動	5秒/回	ロボットが、迷路の壁に衝突したとき。但し、10回より多くはとらない。	衝突のあった場所か、そこよりもスタート方向にラインを遡った場所から再開
	迷宮入り	場所による 図を参照	競技者が、迷路の通過をあきらめたとき	
種目	加点	ボーナスタイム	判定	競技再開位置などについて
標的倒し	ノックアウト	20秒/標的	標的を倒したとき。ただし、標的ガードに衝突して倒した場合などはノーカウント。	反則行為があった場合の競技再開位置は、標的倒しゾーンのスタート位置かガイドラインとし、ロボットはゴール方向に向けるものとする。

- 反則行為があった場合、主審は笛を鳴らし、ペナルティの種類と回数あるいは距離を告げる。
  - 副審が、反則行為を認めたとき、旗を上げて、主審に判断を促す。
  - 競技者が、完走をあきらめたときは、リタイヤとする。
  - 競技者はスタート方向に戻った場所から、競技を継続できる。
  - ロボットの成績は、スタートからゴールまでの「走行タイム」に、
- 「ペナルティタイム」を加え、「ボーナスタイム」を減じた、「総合タイム」で競う。

